



# 桜 風

合志市立西合志中央小学校学校だより

校訓【健康 工夫 協同】

令和5（2023）年8月28日 第6号

文責：校長 佐藤 正貴

前期後半のスタートです！

約40日の夏休みが終わり、今日から前期後半がスタートします。夏休みに入っすぐに、ニュースで水難事故の報道や、先週は授業後に児童が命を落としてしまうというような報道もありました。幸い、本校では事故の報告等もなく、児童が無事に夏休みを過ごすことができたことに安心しております。

さて、今年の夏休み期間の事です。私自身、例年にない位の暑さを感じておりました。保護者の皆様方は如何だったでしょうか。この暑さが残る中、前期後半の教育活動をスタートする訳ですが、暑さ対策については細心の注意が必要であると考えています。文部科学省から体育の授業や外遊びの実施について、暑さの指数をもとにして1～5段階の判断基準が設けられています。5段階の場合は、体育の授業や外遊びは行わないことになっておりますが、本校では1つ手前の4段階の場合から、体育の授業や外遊びを行わないようにしました。その理由としては、夏休み期間中、子どもたちは室内で過ごすことが多く、暑さに対する耐性が低下していると考えているからです。まずは、引き下げた基準をもとに教育活動を行いながら、一週間程度、児童の状況を確認していきます。その上で、取組を継続するかどうかの判断をしていきます。

厳しい暑さが続くことが予想されますので、学校では児童の体調をしっかりと見ながら授業等を進めて参ります。保護者の皆様におかれましては、早寝・早起きの生活リズムを整える指導とともに、朝ご飯は必ず食べて登校するようにご協力をお願いします。

## 夏休み・・・先生達は・・・休み・・・??

私が教員に成り立ての頃もそうでしたが、今でも「夏休みは、先生達も休みでしょう」という言葉を聞きます。実は、私は教職に就いたとき、夏休みはある程度休むことができると思っていました。しかし、実際は、会議・研修・部活動等があり、思い描いていた夏休みとは違っていました。児童が登校しないというだけで、勤務は通常通りでした。具体的に我々教職員が何をしているのかというと、前期前半の反省を踏まえた授業等の改善や教育活動計画の修正、校舎内外の道具や備品の点検・整備、教職員としての資質向上・能力向上を目指した研修、授業力向上に向けた研修等を計画的に行っています。また、自発的に学びたい研修に行ったり、職員が持っている得意分野を学び合ったりもしています。先週は、岩重教諭が講師となり、図工の指導について学びました。



← 先生方の作品



絵の出来映えを評価するだけでなく、どこが良いのか、何がいいのかということをしつかりと児童に示していくことで、活動意欲を引き出ししていくことの重要性を学ぶ事ができました。児童の持ち味を見抜く力が重要だということです。